

平成24年4月2日
復興事業局

復興交付金事業計画の第二次提出について

- 1 申請月日 平成24年4月4日
- 2 申請の概要 事業数：19事業（別表のとおり）
交付申請事業費（市費負担額ベース）：1,152億円
交付金申請額：942億円（うち平成24年度分213億円）

- ※ 今後、上記内容について国と協議・調整を行い、5月中に交付額が決定される見込み
- ※ このほか、本市域において行う宮城県事業とあわせ、縣市共同で計画を提出

【別表】

(◆は効果促進事業)

事業名 交付申請事業費(千円)	事業概要
農山漁村活性化プロジェクト支援事業（（仮称） 6次産業化連携センター整備事業） 120,000	東部農地において6次産業化に取り組む農業者への支援拠点の整備
◆農と食のフロンティア推進事業 157,864	東部農地の「農と食のフロンティア」実現に向けた人材育成、販路拡大等
東部復興道路整備事業 16,029,000	県道塩釜亘理線等のかさ上げ整備
災害公営住宅整備事業（公営住宅整備事業） 863,189	自力による住宅確保が困難な被災者を対象とした災害公営住宅の整備
優良建築物等整備事業 241,760	震災で被災した建築物の建替え（共同化等）事業への補助
◆宅地再建事業 2,226,690	一定程度以上の被害を受けながら自ら宅地被害の復旧を図る者の擁壁等の復旧に係る経費への助成
蒲生北部地区都市再生事業計画案作成事業 492,000	蒲生北部地区への成長産業の集積を促進するための土地区画整理事業の事業計画案の策定
都市防災総合推進事業（津波避難支援事業） 185,576	津波警戒区域への津波情報伝達システムの配備
都市防災総合推進事業（宅地ハザードマップ作成事業） 33,180	市内宅地の造成履歴、盛土整備情報等をまとめたハザードマップの作成
◆民間建築物アスベスト対策支援事業 22,800	被災建築物の解体・改修工事に伴い飛散のおそれのあるアスベスト除去等に要する経費の助成
◆防災仙台モデル発信プロジェクト 30,000	震災後の復旧・復興事業や本市の得た教訓の取りまとめ・発信
◆災害時民間事業継続計画策定支援事業 4,200	今回の震災を教訓とした民間事業者のBCP策定に要する経費の助成
下水道事業（東部新市街地雨水排水施設整備事業） 7,883,000	防災集団移転等の移転先となる新市街地等の雨水排水施設の整備
海岸公園再整備事業 22,650,000	津波被害を受けた海岸公園の再整備
◆海岸公園再整備関連事業 30,000	津波被害を軽減する公園機能等整備に向けた基本計画等の作成
防災集団移転促進事業 58,077,605	集団移転先の用地取得・造成や移転費の助成等
◆津波被災宅地防災対策助成事業（基礎のかさ上げ等） 3,675,240	多重防御整備後も浸水が予測される地域の家屋の基礎かさ上げなどへの助成
◆津波被災地移転住宅再建助成事業 2,373,280	多重防御整備後も浸水が予測される地域の移転費用への助成
◆被災者雇用創出事業 184,138	ものづくり関連産業に対する支援、都市型産業の誘致及び交流人口拡大を通じ、被災者の雇用を創出